

大阪府中小企業家同友会 日中経済交流研究会 2019年度

日中経済交流研究会 9月例会

売上 100 倍、中国ビジネス 30 年戦記
＝日中逆転、現場からの報告＝

報告者 松井健一 氏 松井味噌株式会社 代表取締役社長



<プロフィール>

社名:松井味噌株式会社 住所:兵庫県明石市藤江 2028-54
資本金:1000 万円 事業内容:調味料製造、味噌製造社名:大連松井味噌有限公司
住所:中国遼寧省大連市普湾新区砲台鎮騰飛路 380 号
設立:1996 年 5 月 董事長:松井健一
資本金:240 万 US\$ 総投資額:440 万\$

昨年（2018 年）秋、大阪同友会の訪中団は大連を訪れました。その企業訪問の目玉が大連進出 28 年目となる松井味噌株式会社でした。松井健一社長（55）は中国の経済発展がまだ加速する前の 1990 年、25 歳の時にいち早く中国へ。年商 2 億円の「零細企業」（松井社長）でしたが 2008 年には売り上げが 190 億円、つまり進出時の百倍にまで急成長。「中国の発展は想像以上にパワフル」でした。

しかし内実は甘くありません。「同業が 11 社追いかけてきて 9 社が倒産した。みんな人件費などのコストが上がってから出て来た。余りに厳しい中国の変化が競争相手をつぶしてくれた」

日本人は中国ビジネスの猛スピードに驚きます。「中国の金利は 12-25%、街金から借りているようなもの。目の色が変わらざるを得ない」——。リアルに語られる内情の数々。

そして「平成 30 年間」で逆転した日本と中国の経済的立場。「中国はもはや非常に豊か、日本はすでに貧乏」と松井社長。なぜ日本各地に中国人観光客があれほどあふれるのか、その秘密の一端とは。

世界史上でも稀にみる急激な経済成長を遂げた中国。その内部でいまも格闘し続ける生き証人・松井社長の語る中国 30 年。日中逆転のパラダイムシフトを実感する例会に、ご期待ください。

と き 2019 年 9 月 17 日（火） 18:30 より（受付開始 18:00）

と ころ 大阪産業創造館 5 階/研修室 A・B（大阪市中央区本町 1-4-5 地下鉄堺筋本町駅・徒歩 5 分）

参加費： 例会（無料）・懇親会（研究会会員 2000 円／非会員 3000 円）

日中経済交流研究会 9月例会 出欠回答欄

会社名

お名前

例会 出席します 欠席します懇親会 出席します 欠席します日中経済交流研究会 入会します▼e.doyu または F A X（06-6941-8352）までご返信ください 担当 ^{さか}坂（事務局）